



# 健やか八幡っ子

令和3年 8月26日

NO. 6

文責 宮坂 久美子

## 八幡小の子どもについて語り合いました

学校の様子は、「八幡小学校ホームページ」でくわしく見ていただけます。「八幡小学校」で検索し、ぜひご覧ください。毎日更新中です!

7月27日に、今年度の「八幡っ子支援委員会」を行いました。今年度は、学校が地域に出向いて（公民館）、八幡小の子どもについて、地域や保護者の皆様と情報を共有し、連携を深めていくために、顔を合わせて語り合う会という形で実施しました。

内容は次の通りです。

### 1 八幡っ子支援委員会の規約・本年度の事業計画について

- ・規約の確認 ・昨年度の事業報告と今年度の予定
- ・予算（育成会・PTA・防犯協会・社協より、協力金をいただいています）
- ・安全協力員について

### 2 八幡小学校の児童のようす

- ・各学年や学校全体について、学校職員が写真をお見せしながら説明をしました。普段の授業の様子、学年行事や運動会の様子などを見ていただきました。



### 3 千曲型コミュニティースクールについて

- ・千曲市教育委員会の指導主事より、「千曲型コミュニティースクール」についてのお話がありました。

千曲型コミュニティースクールとは、学校と地域が「こんな子どもを育てたい」という願いを共有しながら、一体となって子どもを育てる仕組みをもった地域とともにある学校です。そこには、3つのキーワードがあり、「協議（熟議）」「連携・協働」「マネジメント」です。今日はそのうちの「協議（熟議）」にあたります。

学校・地域・そこに暮らす児童生徒、それぞれの課題をみんなで共有しましょう。そして、地域でどんな子どもを育てていくか、どのような地域にしていくか、実現のためにどんなことができるかという目標・ビジョンを共有し、力を合わせて解決するために語り合しましょう。

## 4 懇談会

- おおよそ支部ごとに分かれて、話し合いをしました。学校職員が司会を務め、八幡の子どもたちに期待すること、昔の子どもと今の子どもの違い、子どもたちの安全を守るために、などの話題で話し合いを行いました。参加者全員に発言の機会があり、和やかに話し合いが進みました。
- 懇談会後は、学校職員が各グループで話し合われたことを発表しました。



### <交通安全や登下校見守りについて>

- 安全協力員が減っているが、その人数を増やすのではなく、地域の方が子どもを気にかけるのが大切だと思います。
- 登校時、列が乱れていたりすると、声をかけていかためらいます。  
⇒遠慮せずどんどん声掛けをしてください。
- 学校への距離が遠い支部では、子どもの負担も大きいです。その中で、1年生にペースを合わせようとする思いやりを見せる高学年が育っています。また、高学年に一生懸命についていこうとする低学年の成長も見られます。



### <あいさつについて>

- あいさつを返さない子もいます。子どもから進んであいさつをする姿は年々減っています。
- 畑の仕事をしていて、毎回「おはよう。」「お帰り。」のあいさつをしています。そうすると、初めはしなかった子どももあいさつを返すようになってきています。大人があきらめずにあいさつをしていくことが、大事なのではないかと思います。

### <行事について>

- 地区相撲がなくなってしまったことは、残念です。行事がないために、地域の人とのつながりが薄くなり、あいさつができない一つの理由になっているように思います。

### <その他>

- 「語り部」の活動について、復活させてほしいと願っています。
- 他人の子に対して、感心を薄くすることなく、地区としてどの子にも愛情を向けていくことを大切にしたいと思います。

学校職員と、地域にお住まいの方が直接顔を合わせて、話し合うことができたことは、大変にありがたいことであったと思います。ありがとうございました。